

ハートパル

2017年
2月
177号

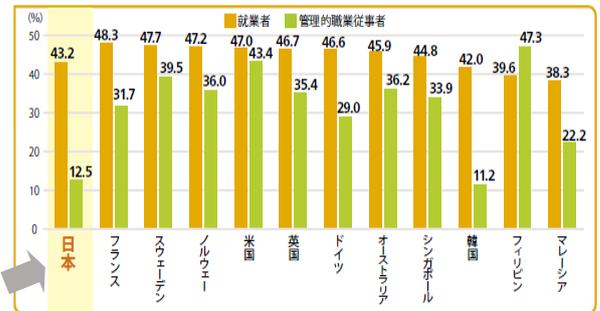
「男女共同参画社会に関する世論調査」 第2弾

内閣府は、数年おきに、「男女共同参画社会に関する世論調査」をおこなっています。今回は第1弾として、女性が職業を持つことと男性が家事・育児に参加するために必要なことについての報告を掲載しました。2月号では、女性活躍の視点から、いくつかの結果についてご紹介します。



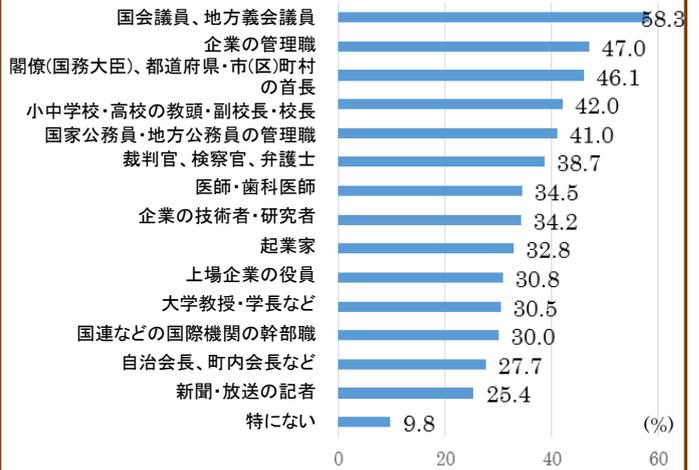
右図は、女性の就業者とその会社や役所等で内部組織の経営・管理に従事する人の割合を示したのですが、日本は極端に低いですね。経営や施策に女性の意見や提案が反映しにくい環境にあることが見えてきます。

就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合（国際比較）



国は、社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%程度にする目標を設定し、取組を進めています。「女性の政策・方針決定参画状況調べ」では、国会議員の衆議院 9.5%、県議会議員 9.8%、国家公務員課室長職 3.5%、民間企業(100人以上)での部長職 6.2%、小中学校教頭以上 15.7%と低い状況です。今回の調査では、政治分野や企業、行政における管理職などの女性がもっと増える方がよい、という回答が多くありました。

女性が増えるとよいと思う職業・職種

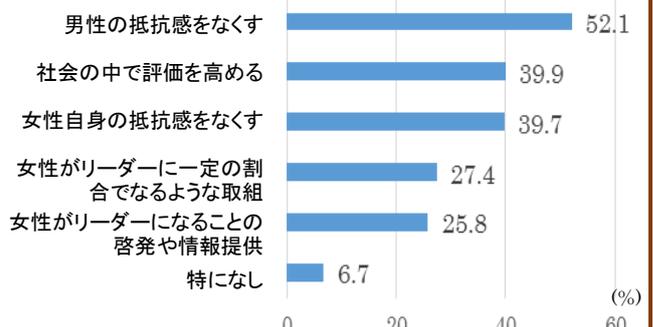


国の調査では、女性の自治会長は4.9%とかなり低い数値です。

これまでの大震災の経験から、地域社会でも女性リーダーの重要性が分かりました。今回の調査では、「抵抗感をなくす」の回答が男女共多いことから、女性リーダーの必要性和育成にも力を入れる必要が見えてきました。



女性が地域社会のリーダーになるために必要なこと



大村市は、町内会長175人のうち女性は14人で8%となっており、調査数値を上回っています。

講演会のお知らせ

言葉のチカラ

～生きていくだけで100点満点～

講師： **岡本安代** さん



平成29年

2/26
(日)

定員： **200名**

開演： **13時** (開場：12:30)

会場： **大村市コミュニティセンター** (大会議室)

フリーアナウンサー

日本テレビ系「人生が変わる
1分間の深イイ話」に出演。

申込〆切：2月10日(金)
※定員になり次第締切り

入場無料
(先着順・要申込)

託児あり(要予約)
託児は定員に達しました
2/10(金)

手話通訳あり

※電話又はEメールで、住所・氏名・年齢・人数を「ハートパル」(下記)までお申出ください。
託児をご希望の方は、お申込みの際合わせてお申出ください。

※駐車場の数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



講座報告

1/26と2/2の2回にわたり、「ママチカラup講座～子どものほめ方・叱り方」を開催しました。1日目の講座では、子どもとのコミュニケーションを上手にするためのヒントとして、声かけの表現方法、上手なほめ方・叱り方、イライラしてしまった時の落ち着き方などについて具体的な事例をもとに学びました。そして、学習したことを次回までに実践し、2日目の講座の中でその効果について確認しあいました。また、日頃の悩みについても話す時間も、参加して良かったという感想をたくさんいただきました。



平成29年度「男女共同参画週間」 キャッチフレーズ募集!

内閣府男女共同参画局では、男女共同参画社会の形成促進のために、毎年6/23から6/30までを「男女共同参画週間」とし、29年度のキャッチフレーズを募集しています。

◆◆◆
○募集テーマ：女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ

○応募期間：H29.1/12から2/28まで

○応募方法：内閣府HPの応募フォームで

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

※内容についての詳細は、上記内閣府のHPをご覧ください。

【連絡先・問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL：0957-54-8715 FAX：0957-54-8700

Eメール：danjyo-s@city.omura.lg.jp

[利用時間 9:00～22:00 問合せ時間 8:30～17:30]

